

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 266 2016.3.30 連絡先 402-1622 >

## 2月定例会で賛成、成立した主な条例

2月議会で成立し、日本共産党議員団も賛成した48の議案のうち、いくつかをご紹介します。

**議案第73号 美化推進及び美観の保護に関する条例の一部を改正する条例について**  
ごみやたばこの吸い殻などのポイ捨て禁止の重点地域を決めるものです。

**議案第79号 障害者差別解消推進条例の制定について**

障害を理由とする差別の解消のために基本となる事項を定め、市には「社会的障壁の除去のために合理的な配慮」を行うことを責務とするものです。

**議案第80号 手話言語条例の制定について**

手話が言語であるとの認識に基づき、普及させ、使用されやすい環境を整備するための市の責務等を定めたものです。

**議案第81号 子どもの医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

子どもの医療費を中学校卒業まで無料とするものです。

**議案第104、105、106、107号 それぞれの条例を一部改正する条例について**

保育料を、第2子半額、第3子無償、ひとり親家庭では第1子半額、第2子無償とするもの。保育所、認定こども園、幼稚園などに関わるので、複数の条例で定めています。

他に新たに制定された条例

- ・行政不服審査会条例
- ・再就職者による依頼等の規制に関する条例
- ・消費生活センターの組織、運営等に関する事項を定める条例 等

### みち子のひとりごと 反対集会

27日は若者が企画した安保法制反対の集会がありました。「民主主義は黙らない サウンドウォーク フェスタ」と名づけられた集会です。

「デモ行進」が「アピールパレード」に、そして「サウンドウォーク」と、若者の手にかかる、しゃれた名前に変わります。シュプレヒコールも様変わりです。片手をあげて「・・・しよう!」と言ってる時間はありません。リズムの早い音楽をバックに、リズムに乗ってしゃべります。そのリズムに乗れないと何も言えず、歩いているだけになってしまう。先導車はトラックで風船などでデコレーション。荷台に乗ってしゃべる人が見えてきます。楽しみながらやっています。

なあ、という感じです。

若者からエネルギーをもらい、気持ちには若返りましたが、リズムに乗りきれず、少々悔しい思いも。

7月の参院選、野党の統一候補の選考をすすめていると集会で報告がありました。安保法制を廃止させるたたかいがすすんでいます。



## 南畑議員の一般質問

3月9日、南畑議員は買い物弱者や交通不便地域への対策と民間の産業廃棄物最終処分場計画で市の姿勢をたどしました。

南畑市議は、和歌山市全体の高齢化率が28.7%であるのに対し、同市野田が52%、雑賀崎が45%、加太が42.8%など市街地から離れ、交通不便地域の高齢化が進んでいることを指摘。同市議が、これまでも何度も取り上げてきた買い物弱者への支援策と交通不便地域への対策を求めました。

尾花市長は「デマンド乗り合いタクシーについても検討し、将来的には市全体の公共交通ネットワークを構築したい」と答弁しました。

滝畑地区への産廃処分場を計画する事業者が、説明会のやり方などで住民に大きな不信を与えている問題で山本市民環境局長は「(説明会開催について)事業者に対し再検討を申し入れる内容の通知をした」「誠意をもって説明会を開催すること、対象地域も配慮するよう通知した」と答弁しました。

## 姫田議員の一般質問

3月10日、姫田議員は公共交通と防災問題で市の姿勢をたどしました。

姫田市議は、利用者が減少するなか、民間の和歌山バスの路線が廃止されていく状況を示すとともに、高齢化がすすむなか、車などの運転をしなくなる高齢者が増えるなどして、公共交通の役割がますます大きくなっていることを指摘。

路線バスが廃止された紀三井寺団地で地元自治会が受け皿となって地域バスが走り始めたことを紹介するとともに、利用者増加の取り組みや、低床バスの導入拡大、バス運転手養成費用への助成、元気70パスへの市の負担を増やすことなどを提案し、対策を求めました。

尾花市長は「市域全体の公共交通ネットワークを構築していくなかで、効果的な方法などについて検討していく」としました。

南海トラフ地震が予想されるなか防災対策について尾花市長は「津波から逃げ切るために津波避難計画を策定した。さまざまな課題を洗い出し、地域の実情に応じた対応をはかりたい」と答弁しました。

こんにちは

## 坂口多美子です

安倍政治があまりにもひどすぎる、数の力で憲法まで変えようとする、こんな独裁政治を何としても変えたい、こういった声がどんどん広がっています。

予定候補として活動を始めてから半年が過ぎ、和歌山県すべての自治体をまわりました。広い和歌山県、山をいくつも超えないとたどり着かない集落もありますが、どの地域でも、いま、日本共産党への関心が高まっていることを実感します。北山村では、宣伝カーに寄って

来てくれ「共産党頑張ってるなあ、今度は伸びるぞ、頑張れ」と声をかけてくれました。日高川町では、測量の仕事をしていた男性が「消費税10%中止をキツパリ言ってくれるのは共産党だけや頑張れ」と応援してくれました。今までにないような反応、新しい出会いに元気が出ます。さらに宣伝を強めて日本共産党の風を吹かせていきたいと思っています。



## ポスターの張り出しにご協力を

いま、志位委員長の新しいポスターを張り出しています。たくさん張りたいたと思います。「うちに張ってもいいよ」とお考えの方、ぜひご連絡を

090 1702 7310(松坂)まで  
よろしくお願ひします。